

くらしが大変なときだから、大切な税金は

3月議会

予算議会 24日まで

# 福祉や医療、教育などを守るために

代表質問  
主な項目

1、民主党政権のゆきづまりで市民の暮らしをどう守っていくのか。

民主党政権は、農業つぶしのTPP参加や大企業減税とセットで消費税増税、社会保障制度の後退、公的責任を放棄する改悪をすすめている。また、国保の広域化、障害者自立支援法や後期高齢者医療制度は存続、これら制度改革について市長は現政権をどう評価するか。

2、平成23年度甲賀市の予算について

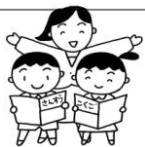
23年度予算は、346億円と11.1%の増額。しかし、個人の市民税は、3億8千600万円の減。くらしはたいへんだ。今日までの行革は、人員削減を初め、滞納整理の強化、各種補助金の削減、使用料・手数料の引き上げ、市民には負担を強いることが重点だ、所見は。

3、病原性鳥インフルエンザの侵入防止対策は万全か

第二波の高病原性鳥インフルエンザは、日本列島を震撼させている。滋賀県に何時侵入を許しても不思議ではない。対策強化を。

4、貴生川地区区長会の総意と保護者の願いである公立幼稚園・保育園の存続を求める

「存続せよ」と貴生川地区の14区長全員による要望書、保護者から836筆の署名を添えた嘆願書にどう応えるか。



## 医療費・教育・農業など 切実な願い一歩前進

日本共産党の質問が実り  
一部予算案に盛り込まれる

平成23年度  
予算案

### その1 市民税非課税世帯の 小学生の通院医療費無料化

子育て支援の一環として「中学校卒業までの医療費無料化」を日本共産党は訴えてきました。新年度でその一部が前進し、1200万円が予算化されています。引き続き拡大に取り組みます。

### その2 「去年の夏は暑かった」 保育園・小中学校に空調設備が

12月議会での日本共産党の質問で、その実態が明らかになりました。児童・生徒が少しでも快適になるよう、保育園にはエアコンが、小・中学校（350教室）・ことばの教室には、扇風機がつけられます。全体予算は、1億1650万円の予算です。

### その3 サル、シカ、イノシシなど 防護柵・獣害に強い里づくりなどに

農作物への被害防止で農業経営の安定化に約2億円の予算です。

国・県の政治の影響は、新年度予算は、  
鳥インフルエンザ、公立の保育園幼稚園を残せ

## 代表質問は小松正人議員——日本共産党

3月4日くらしが大変で個人市民税も落ち込んでいながら、平成23年度予算議会でも小松正人議員が日本共産党議員団を代表して代表質問を行いました。（今回は質問の概要をお知らせします。）

党議員団は、介護保険制度の改善を、後期高齢者医療制度の廃止、地上デジタル時期の延長、子ども育て新システムに反対、鳥インフルエンザの防止対策を求める意見書案を提出しました。



### 今後の会期日程（本会議は10時開会）

3/7日(月)～9日(水) 本会議（一般質問）  
7日3番目 山岡、 8日4番目 安井  
9日1番目 小西  
3/10(木)～22(火) 委員会  
3/24(木) 本会議

日本共産党

甲賀市議団ニュース

2011年3月6日 NO. 86



安井 直明  
土山町前野 541  
Tel 67-0147  
Fax 67-1660



小松 正人  
水口町名坂 128  
Tel 62-9652  
Fax 76-0150



山岡 光広  
甲南町森尻 16  
Tel 86-2985  
Fax 86-0415



小西喜代次  
信楽町勸旨 456  
Tel 83-0765  
Fax 83-0765